



## きょうとふの教育

府立高校から世界へ飛び立とう！

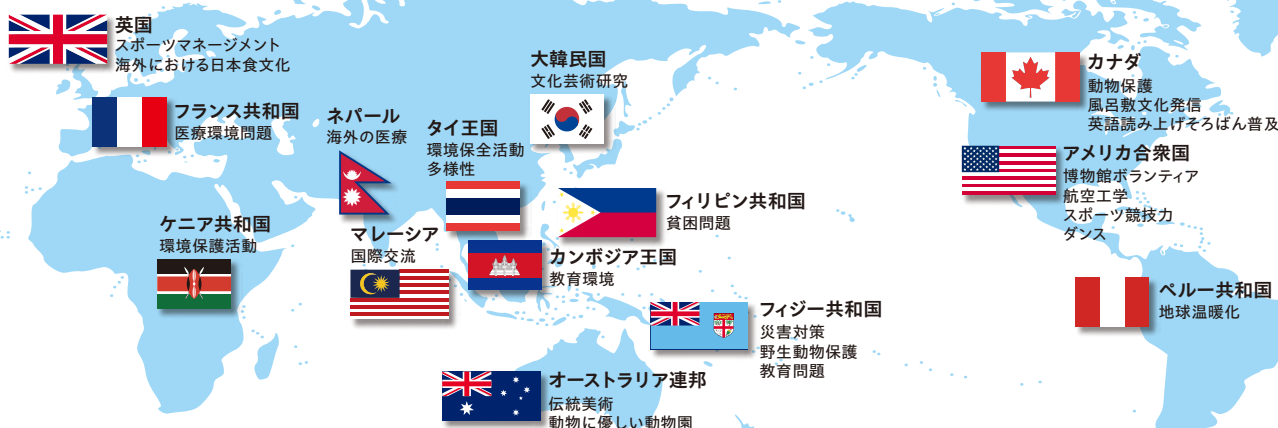
## 海外探Q留学



「問い」の答えを求めて海外へ！

高校生の海外での挑戦を応援する取組を紹介します。

## 令和6～7年度の探究内容

探Q留学に  
取り組む  
様子はこちら↓海外探Q留学  
公式Instagram府立菟道高校  
3年生留学先 ネパール  
21日間(8/3-8/23)

テーマ ネパールの病院視察や大学の講義への参加を通じて、海外の医療の現状を知り、国際的な医療レベルの向上に貢献できるアドバイザーになるため、海外の医療について探究する。



病院を訪問し、医師や看護師、患者の方にたくさん話しかけ、意見を聞き、ネパールの医療制度や医療技術、医療に関する問題について学ぶことができました。

初めての海外で、行く前は、英会話に不安がありました。でも、医科大学での講義中、最低2回は質問するなど、積極的に英語を使ってみると、少しずつ通じるようになり、意思疎通もスムーズに行うことができました。

この留学を通じて、高いレベルの医療を世界に広げるために貢献したいという気持ちがさらに高まりました。

留学前の研修会で  
留学計画を交流飛行機とバスを  
乗り継ぎ現地到着文化の違いを実感  
おいしく完食他国からの留学生と  
共に医療技術実習に参加医療関係者と積極的  
にコミュニケーション現地の小学校で  
衛生指導さらに多くの高校生が“世界”へ飛び立てよう  
今後ますます充実していきます！探Q留学の  
詳細はこちらを  
ご確認ください。→

## シリーズ人権

## みんなの声が社会を動かす

1925(大正14)年、日本で選挙法が改正され、25歳以上のすべての男子に選挙権が与えられました。

それまで限られた人だけが政治に参加できた時代から、国民の声が政治に届く社会への大きな一歩でしたが、女性や若者の選挙権が認められるまでには時間がかかりました。

1925年の改正から100年を迎える今、私たちは「すべての人が自分らしく生き、参画することができる社会」を目指すことの意味を改めて考える必要があります。

意見を伝える、友だちや周りの人の声に耳を傾ける、違いを認める——その一つ一つの行動が社会を動かす力となります。みなさんのもっている力でよりよい社会と幸福な人生・未来を創り出していきます。



# いのちを守る防災教育

自然災害が激甚化・頻発化する中、子どもたち一人ひとりが災害によるリスクを知り、「もしも」に備えていくことが大切です。避難場所の確認や非常用持ち出し袋の準備など、できることから始めてみませんか？



自分のいのちを **自分で守る** 意識から行動へ

自分のいのちを守り、  
地域とともに **「助け合う力」** を育む

## ■京丹波町立下山小学校【親子防災学習】

**テーマ** 「今、災害が起こったら、どうする!？」

地域の企業と連携し、防災士を派遣してもらい、「**防災食**」や「**災害時に自分にできること**」、「**親子で考え、地域とつながること**」を学びました。日頃からの**防災に対する備え**を大切に、取組を進めています。



▲防災士による「O×クイズ」

## ■京都府立宇治支援学校【うじ防災WEEK】



▲地震体験VR

知的障害や肢体不自由のある児童生徒が**災害時に自分で自分の身を守る力**を養い、全校で一丸となって防災体制を整えることを目的に、体験型防災週間「**うじ防災WEEK**」として、防災教育を推進しています。

**多様な体験的な学習を繰り返すこと**で小学部低学年では、避難訓練でも自ら速やかに机の下に身を隠したり、高等部では学んだ内容を自分たちの学校環境へ応用したりする力を育てています。



▲机の下に隠れる訓練

## ■京都府立東稜高等学校【消防防災ハイスクール】

地域の消防団と連携し、防災講座を実施しています。普通救命講習などに消防団の方々とともに取り組み、「**自分のいのちは自分で守り、地域と助け合う**」ことの大切さを活動を通して学んでいます。



## 家庭でもできる防災教育

### ■きょうと防災ハンドブック



災害時における年齢に応じた役割・行動や防災に関する知識について、家族と話し合ったり、自分自身で考えたりすることができます。是非、ご家庭でも活用してください。

京都府HP  
「小学生向けデジタルハンドブック」



アクセスはこちら→

大規模な災害が発生した場合、避難場所を確保することや、学校が早期に再開できることは大切なことです。

京都府教育委員会では、災害時における「**学校教育活動の早期再開**」や「**児童生徒の心のケア**」などを支援する体制として、**京都府災害時学校支援チーム(D-EST京都)**を今年度新たに創設しました。

### ●D-EST京都 活動内容

大規模災害発生時	平時
・教育活動の早期再開 ・児童生徒・教職員の心のケア など	・所属校における防災対策や防災教育の推進 ・地域や関係機関との連携 など



### ●チーム員の養成

非常時に備え、被災経験のある地域の教員と協力して教材づくりをしたり、子どもたちに寄り添い、心のケアをする時に必要な知識や技能を習得できるよう、年3回の研修を実施しています。

## 各教育局の取組を紹介します！

### 「つながる学び」で地域の未来を育む

～6次産業化(※)体験学習を実施(校種間連携パートナースクール事業)～

(※)「6次産業化」… 農林水産物の生産(1次)、加工(2次)、流通・販売(3次)を一体化し、地域資源を活用して新たな付加価値を生み出す産業形態。



南丹教育局では、中学校と高校が連携し、地域の資源を活かした学びを通じて、未来の「京都丹波」を担う人づくりを進めています。

「環境・食育パートナースクール事業」では、府立須知高校食品科学科の3年生と、京丹波町の瑞穂中学校・和知中学校の1年生が、「6次産業化から地域の未来を考える」をテーマに体験学習を実施しました。高校で育てた食材を使い、加工や販売までの流れを学ぶ中で、中学生は将来への関心を広げ、高校生は学びへの自信と誇りを感じることができました。

校種を越えてつながる学びは、子どもたちが地域の魅力を再発見し、持続可能な未来を考える貴重な機会となっています。



### お茶でつながる国際交流 ～国際茶会～

～綾部市立豊里小学校でマリ共和国の方々と交流～



大阪・関西万博に合わせて開催された「きょうとまるごとお茶の博覧会」の一環で中丹教育局管内の綾部市立豊里小学校の6年生児童とマリ共和国の皆さんが、国際茶会としてお茶を通して交流しました。

豊里小学校のある地域はお茶の生産が盛んであり、児童は日頃から総合的な学習の時間でお茶について学びを深めています。

当日は、マリ共和国の方々を煎茶道でおもてなしをした後、グループで交流を行いました。児童にとっては、自国の文化を学ぶとともに、他国の文化も学ぶ大変良い機会となりました。グローバルな視野をもち、国際社会で活躍するためのきっかけとなる取組を今後も推進します。





## 令和7年度京都府公立学校優秀教職員表彰

京都府教育委員会では、意欲と情熱を持って日々熱心に教育実践等に取り組んでいる優秀な教職員について、表彰を行っています。令和7年度は、48名、3団体の教職員を表彰し、11月21日(金)に表彰式を行いました!

### 【一般教職員部門】

長岡京市立長岡第十小学校	教諭	佐伯 知英
宇治市立北小倉小学校	教諭	谷口 有樹
城陽市立寺田南小学校	養護教諭	木村 美佳子
八幡市立南山小学校	教諭	中山 乙馨
京田辺市立田辺小学校	栄養教諭	山西 奈津子
精華町立精北小学校	教諭	松田 実希
相楽東部広域連立南山城小学校	教諭	三木 誠
南丹市立園部第二小学校	教諭	塩見 朋子
京丹波町立丹波ひかり小学校	教諭	北村 美幸
綾部市立西八田小学校	教諭	尾松 亜紀
福知山市立昭和小学校	養護教諭	徳田 裕美子
舞鶴市立志楽小学校	教諭	加藤 彩香
与謝野町立加悦小学校	教諭	澤居 絢子
向日市立西ノ岡中学校	教諭	藤本 学
宇治市立宇治中学校	教諭	池田 純
木津川市立木津第二中学校	養護教諭	河合 三奈子
久御山町立久御山中学校	教諭	武田 晃一
亀岡市立詳徳中学校	事務職員	島村 さやか
福知山市立南陵中学校	教諭	渡辺 幹子
舞鶴市立青葉中学校	教諭	大久保 章子
宮津市立宮津中学校	教諭	由利 敬亮
京丹後市立峰山中学校	教諭	上野 宏彰
京丹後市立大宮中学校	教諭	藤原 愛

京都府立清明高等学校	教諭	藤田 真澄
京都府立朱雀高等学校	教諭	丹羽 哲
京都府立鳥羽高等学校	講師	ミューリ ニコラス
京都府立嵯峨野高等学校	技術職員	谷口 由紀枝
京都府立洛西高等学校	教諭	麻田 祐一
京都府立桃山高等学校	教諭	佐藤 靖豪
京都府立田辺高等学校	教諭	加藤 毅
京都府立南陽高等学校	教諭	阪本 和則
京都府立須知高等学校	教諭	安田 隆利
京都府立福知山高等学校	教諭	折田 崇之
京都府立東舞鶴高等学校	教諭	高井 奈都
京都府立西舞鶴高等学校	教諭	川端 茂大
京都府立宮津天橋高等学校	教諭	河内 知己
京都府立丹後緑風高等学校	養護教諭	松田 亜希子
京都府立清新高等学校	教諭	安達 洋美
京都府立宇治支援学校	教諭	福島 早苗
京都府立井手やまびき支援学校	教諭	児玉 愛
京都府立丹波支援学校	教諭	森戸 文菜
京都府立舞鶴支援学校	実習助手	春田 大志

### 【団体等部門】

京都府立東稜高等学校 東稜大作戦チーム
京都府立京都八幡高等学校 キャリア教育推進チーム
京都府立南山城支援学校 「みんな集まれほんの森」

### 【若手・新進教職員等奨励部門】

向日市立勝山中学校	教諭	上村 詢也
京丹波町立蒲生野中学校	教諭	大川 法紀
京都府立鴨沂高等学校	教諭	海老瀬 将太
京都府立洛北高等学校	教諭	糸井 剛志
京都府立南山城支援学校	教諭	辻 純香
京都府立与謝の海支援学校	教諭	土出 隆之

## 全国高等学校 総合体育大会 の結果

団体 2位 なぎなた 南陽高校

個人 1位 陸上競技  
レスリング  
自転車競技  
ウエイトリフティング

西城陽高校  
京都八幡高校  
北桑田高校  
海洋高校  
宮津天橋高校

全国中学校  
体育大会  
入賞一覧



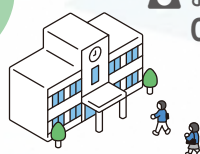
全国高等学校  
総合体育大会  
入賞一覧



## お住まいの地域の 学校現場 で働いてみませんか?

- ★京都府内の公立学校(京都市立を除く)では、常勤・非常勤の講師を募集しています。
- ★丁寧な面談や動画研修により、新たに教壇に立つ先生をサポートします♪
- ★学習支援員・教員業務支援員・ICT支援員なども募集しています!
- ★登録方法や勤務条件など、詳しくは京都府教育委員会教職員人事課HPへ!

お問い合わせ:  
075-414-5800 (教職員人事課)



★詳細はこちら★



## ひとりで悩まないで!

不登校、いじめ、友人関係、学習等の学校生活のことや、家庭内での気がかりな行動等、お子さんの教育や子育てについての相談を受け付けています。

### 電話教育相談

ふれあい・  
すこやかテレフォン  
(24時間受付)

075-612-3268  
または 3301  
0773-43-0390

### 来所教育相談

京都府総合教育センター(伏見区)及び北部研修所(綾部市)で、臨床心理士、精神科医などが直接会ってお話をうかがいます。

### メール教育相談

「メール教育相談 京都」で検索してください。携帯電話からも相談できます。

※携帯電話の場合、受信拒否設定を解除してください。



### 不登校専用相談窓口

きょうと不登校相談ダイヤル  
075-585-7588

毎週金曜日  
13:00~16:30  
(令和6年4月19日~)  
詳細はこちら



### 巡回教育相談

お住まいの近くの教育局などに臨床心理士などが出向き、直接会ってお話をうかがいます。

### 体罰専用相談電話

075-612-5013  
(毎週水曜日 11:30~18:30)

来所・巡回教育相談のお申込みは、「ふれあい・すこやかテレフォン」にお電話ください。

## 家計が急変した世帯の 高校生などへの支援

失業や休業などにより収入が減り家計が急変した場合、修学資金の貸付をいつでも申請することができます。修学資金を返還している場合は、返還の猶予(返還の先延ばし)ができます。

また、失業などにより保護者など(親権者全員)の住民税所得割が非課税相当となった場合、返済の必要のない給付金の申請ができます。

詳細は、ホームページをご覧ください。

高校教育課修学支援係 TEL:075-414-5043

修学支援事業  
ホームページ

修学支援 京都府教育委員会 検索